

QNAP 簡単セットアップガイド

01 QNAP を使えるようにしよう

- QNAP をルーターに接続する
 - QNAP ツール (Qfinder) を PC にダウンロードしよう
 - QNAP に HDD をセットアップしよう
 - QNAP 管理画面にアクセスしよう
-

02 QNAP にデータを格納しよう

- QNAP にデータを PC から格納しよう
 - QNAP に USB ワンタッチコピーでデータを格納しよう
-

03 QNAP にユーザーを追加しよう

04 QNAP に共有フォルダーを追加しよう

05 外部からアクセスできるように myQNAPcloud を設定しよう

- myQNAPcloud へのユーザー登録
 - myQNAPcloud の設定
-

06 モバイルデバイスから QNAP にアクセス出来るようにしよう

- QNAP モバイルアプリをダウンロードしよう
 - QNAP モバイルアプリを設定しよう
-

07 QNAP に PC のバックアップを取ろう

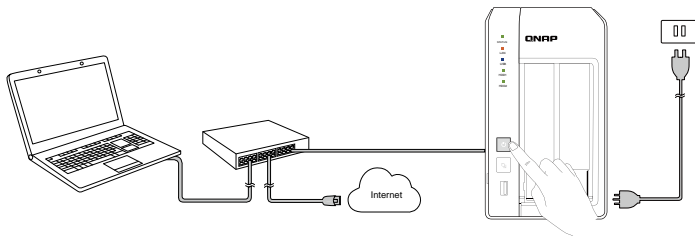
- QNAP に PC のデータをバックアップしよう
-

08 QNAP ライフをより良く楽しむために

QNAP を使えるようにしましょう

1 QNAP を使えるようにしましょう

まずは QNAP 背面の LAN ポートとルーターの LAN ポートと同梱のイーサネットケーブルで接続する。



※ 付属の電源コードは当該製品専用です。他の機器に使用しないでください。

2 QNAP ツール(Qfinder)を PC にダウンロードしよう

次にルーターに接続されている PC へ「Qfinder」をダウンロードしてインストールしましょう。「Qfinder」は QNAP ホームページからダウンロードできます。

<https://www.qnap.com/i/jp/utility/>

「Qfinder」は同じネットワーク上に有る QNAP を探すツールで、IP アドレスがわからなくても QNAP を見つける事ができる便利なツールです。

Qfinder Pro

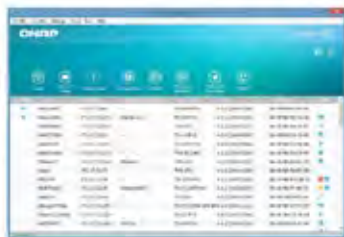
NASに容易に接続しセットアップする

Qfinder ProはLAN上でToshiba NAS5.5世代以降のモデルにのみ対応した際にWindows、Mac、Linuxで使用可能なソフトウェアです。インストール、Finderをインストールし、Toshiba NAS5.5を接続し、自動的に接続設定を行います。

Chromebook対応

NAS5.5 Chromebookに接続する際は、Qfinder Pro for ChromeOS (対応モデル) (LAN)でToshiba NAS5.5のIPアドレスを指定する必要があります。Chrome WebストアにQfinder Pro for ChromeOSをダウンロードし、Toshiba NAS5.5に接続することができます。

© Qfinder Pro, Qfinder, Qfinder Pro



アイコンをクリックしてダウンロードを開始してください。

Windows マシンの時は、ダウンロードした「QNAPQfinder.Windows.exe」をクリックしてインストール開始してください。

MAC の時は、ダウンロードした「QNAPQfinder.Mac.dmg」をクリックしてインストール開始してください。



「Qfinder」アイコンをクリックすると、LAN 上にある QNAP の情報一覧が表示されます。

ここで、表示された QNAP をクリックすると、ブラウザが立ち上がり、QNAP のログイン画面に移ります。

3 QNAP に HDD をセットアップしよう

★ HDD を取り付け、HDD セットアップをする。



※ TS-128/TS-228 は最初に HDD を本体に挿入してください。本画面は表示されず、この「ファームウェアのインストール」よりセットアップを開始してください。
DHCP での IP 自動設定の場合は、この画面にアクセスします。
直接 PC よりアクセスする場合は、QNAP 側の IP は、169.254.100.100 となりますので、PC 側は 169.254.100.101 と設定してください



※ PC へダウンロードしたファームウェアは解凍してインストールしてください。



QNAP の電源を ON にしてください。
「ピーツ」とビープ音が最初に 1 回、
起動完了したら長いビープ音が 1 回鳴ります。

長いビープ音が 1 回鳴ったら、
先ほどインストールした「Qfinder」を使って、
QNAP へアクセスしましょう。
「Qfinder」に現れた、QNAP をクリックすると、
ブラウザが起動し本画面にアクセスします。

本画面が表示されたら、HDD を本体に
挿入してください。

HDD を本体へ挿入したら、「ファームウェアの
インストール」を行ってください。QNAP がイン
ターネットに接続されている場合は、そのまま
「開始」をクリックしてください。

QNAP がインターネットへ接続されていない
場合は、QNAP ホームページのダウンロード
センター [https://www.qnap.com/i/jp/product_x_down/] より QNAP の機種を選択
し、ファームウェアを PC へダウンロードして
からファームウェアをインストールしてください。

ファームウェアのインストールと共に、HDD が
初期化が開始されます。

ファームウェアのインストールと HDD の
初期化が完了したら、「ピーツ、ピーツ、ピーツ」
とビープ音が 3 回鳴ります。

ビープ音が鳴り終わったら、本画面が表示され
ますので、「スマートインストール開始ガイド」を
クリックしてください。

QNAP を使えるようにしましょう



ここでは、下記の項目を設定します。

- ・ NAS の名前(アルファベット)
- ・ ユーザ名(そのまま admin で)
- ・ パスワード(設定してください)
- ・ パスワードの確認(③のパスワード)
- ・ パスワードを表示(文字列表示)

入力を終えたら「次へ」をクリック

ここでは、時間を設定します。

- ・ タイムゾーン(デフォルトのまま)
- ・ 日付 / 時刻
 - ・ コンピューター / デバイスと同じ
 - ・ 手動入力
 - ・ インターネットタイムサーバー同期

入力を終えたら「次へ」をクリック



ここでは、QNAP の IP アドレスの設定をおこないます。

- ・ 自動で IP アドレスを取得 (DHCP)
お使いのルーターが DHCP 設定の際は、こちらの設定となります。
- ・ スタティック IP アドレスの使用
固定 IP をお使いの場合に選択します。
設定項目は、ご利用ネットワーク環境に合わせての登録をお願いします。

※ DNS サーバを利用しない場合には、設定しなくても大丈夫です。

入力を終えたら「次へ」をクリック



ここでは、お使いの PC に合わせて、QNAP を利用する PC を選択します。

- ・ Windows (デフォルトです)
- ・ MAC
- ・ Linux/UNIX
- ※複数選択、同時利用可

初期に利用するアプリケーションを選択します。後から追加 / 削除も可能です。

入力を終えたら「次へ」をクリック

ここでは、ボリュームの構成、ディスク構成の選択をします。ディスクの本数により、選択できる構成が変わりますので、ご注意ください。

推奨構成

- HDD 1 本の時: シングル
- HDD 2 本の時: RAID1 (ミラーリング)
- HDD 4 本の時: RAID5 (1 パリティストライプ)

RAID タイプは推奨構成を選択してください。入力を終えたら「次へ」をクリック



※「暗号化ディスクボリューム」は HDD 自体を暗号化する機能です。盗難時等に HDD よりデータの読み取りを防止します。但し、スループット性能が暗号化無しの状態よりも劣ります。

「不良ブロックスキャン」はセットアップ時に HDD が正常な状態かを確認します。スキャン後、HDD が正常で無い場合は交換してください。



最後に設定内容を確認して、「適用」をクリックし、初期設定は完了となります。

この後、自動的に再起動され、設定情報を基に、構成処理が始まります。

※同期処理は、HDD 本数、HDD 容量に依存します。

QNAP を使えるようにしよう



再起動後、設定処理、RAID/ボリューム構成、同期処理がおこなわれます。搭載 HDD の本数、RAID 構成により掛かる時間が変わります。おおよそ 15 分ほどで、設定処理が完了し、QNAP 管理画面へアクセス可能となりご利用頂ける状態になります。

引き続き、RAID/ボリューム同期処理がおこなわれますので、同期完了までは電源を OFF しない事を推奨します。

※「不良ブロックスキャン」をおこなった際には、スキャン終了後から構成処理が始まりますので、利用可能となるまで数時間かかる場合があります。

4 QNAP 管理画面にアクセスしよう

「Qfinder」でアクセスしたい QNAP をクリックすると、ブラウザが立ち上がり、ログイン画面が表示されます。画面左中段の「ログイン」をクリックし、ユーザー名とパスワードを入力してログインします。

※ネットワークが DHCP 設定でない場合は、IP アドレスを指定しての管理画面へアクセスしてください。「192.168.0.1:8080」をブラウザに入力



ログイン後、管理画面が表示されます。ここで QNAP の設定やアプリケーションを操作します。



★主な QNAP 管理画面アイコン



「コントロールパネル」では、QNAP 全体の機能設定をおこないます。
例えば、サーバ名やネットワークの設定、ユーザーの作成、共有フォルダの作成等が
有ります。



「myQNAPcloud」では、家庭の QNAP をインターネット経由で外からアクセスする機
能をサポートします。
※設定の方法は、後述の「myQNAPcloud を使えるようにしよう」で紹介します。



「App Center」では、QNAP にアプリケーションをダウンロードしたり、インストールし
たアプリケーションを ON/OFF する機能をサポートします。
※「QPKG」とは、iPhone の App Store や Google Play で提供される様なアプリケーションの QNAP 版です。



「Music Station」では、QNAP に保存したミュージックファイルの整理、再生をおこな
う機能をサポートします。



「Photo Station」では、QNAP に保存した画像の整理、スライドショー等をおこなう機
能をサポートします。



「Video Station」では、QNAP に保存した映像の整理、再生をおこなう機能をサポート
します。



「バックアップマネージャー」では、QNAP 同士のレプリケーション、TimeMachine バ
ックアップの設定、USB で接続された HDD へのバックアップ設定等の機能をサポート
します。

QNAP にデータを格納しよう

QNAP ヘータをする方法は、USB 接続の記憶媒体からの保存や、ネットワーク経由で PC 機器等から保存する方法があります。ここでは便利な USB を利用した保存方法、PC(Windows/Mac)からの保存方法をご紹介します。

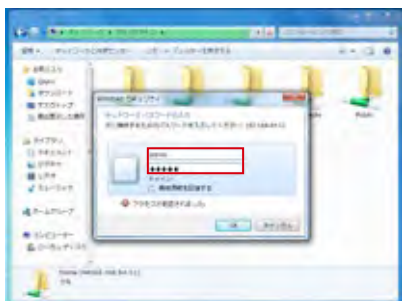
NASに格納したデータについて:

予期せぬ故障・障害などに備え、重要なデータに関しては予め外付けドライブやクラウドストレージなどに定期的バックアップを行っていただくことを推奨します。製品および製品に取りつけた記録装置に保存されたデータは、設定情報も含めて保証の対象とはなりませんので予めご了承ください。

① QNAP にデータを PC から格納しよう

QNAP ヘメディア、ドキュメントデータ等を格納しましょう。QNAP へのデータ格納は「共有フォルダ」へおこないます。はじめから「home」、「multimedia」、「recording」、「public」、「download」等の共有フォルダが設定されています。

★ Windows



※次回より入力を省略する際は、「資格情報を記憶する」をチェックしてください。

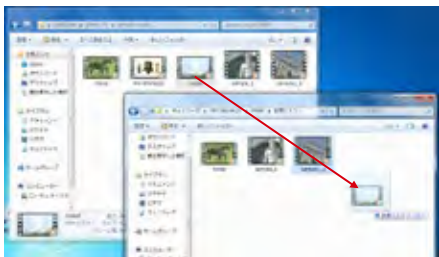
共有フォルダへアクセス可能になったら、フォルダを作って、データを格納してみましょう。

ここでは例として共有フォルダ「public」にフォルダを作成します。

作成の方法は PC での操作と一緒にです。

- ・ 右クリックして「新規作成」
- ・ 「フォルダー」をクリック
- ・ 「フォルダー名」を入力して完了

ここでは、「お気に入り」フォルダを作成してみます



エクスプローラーを利用して、QNAP へアクセスします。アクセス方法は、QNAP のサーバー名か IP アドレスを指定してください。

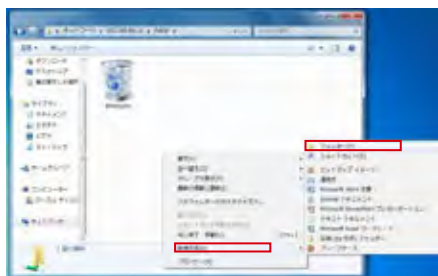
ここでは例として「192.168.64.11」と入力します。(サーバー名の「QNAP-DEMO」でもアクセス可能です)

初回アクセス時は、Windows セキュリティ画面がポップアップし、ユーザー名とパスワードの入力が求められますので、QNAP に登録しているユーザー名とパスワードを入力してください。

ここでは例として

- ・ ユーザー名: admin
 - ・ パスワード: admin
- と入力します。

入力し終え、「OK」をクリックしたら共有フォルダへのアクセスが可能となります。

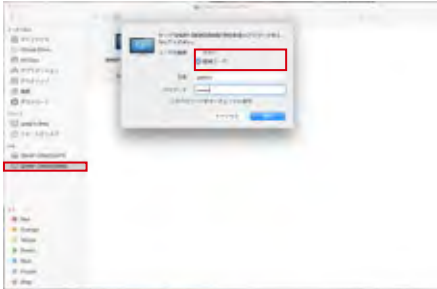


QNAP の共有フォルダ「public」に作成した「お気に入り」フォルダに、PC よりデータをコピーします。

コピーの方法は、PC 上のデータを指定し、ドラッグ & ドロップをおこなうことでコピーができます。

データの格納は、PC 上での操作と同じ方法で QNAP にデータが格納できます。

※注意事項として、「共有フォルダ」の作成は QNAP 管理画面の「コントロールパネル」→「権限設定」→「共有フォルダ」から作成するか、「File Station」からの作成となります。



※次回より入力を省略する際は、「資格情報を記憶する」をチェックしてください。

「Finder」を利用して、QNAP へアクセスします。
 アクセス方法は、左側項目の「共有」に QNAP につけた「サーバー名」が現れますので、そこをクリックします。
 (ここでは例として「QNAP-DEMO」となります)

Mac よりの共有は「SMB」、「AFP」と 2 つ現れます。
 ※「AFP」は QNAP 管理画面の「コントロールパネル」→「ネットワークサービス」→「Win/Mac/NFS」→「Apple ネットワーク」で AFP を有効にするにチェックし「適用」をクリックします。

初回アクセス時は、Mac セキュリティ画面がポップアップし、ユーザー名とパスワードの入力が求められますので、QNAP に登録しているユーザー名とパスワードを入力してください。

ここでは例として

- ・ 登録ユーザーを選択
- ・ ユーザー名: admin
- ・ パスワード: admin

と入力します。

入力し終え、「接続」をクリックしたら共有フォルダへのアクセスが可能となります。

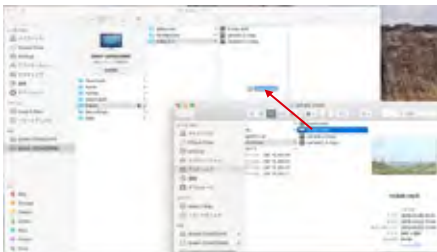
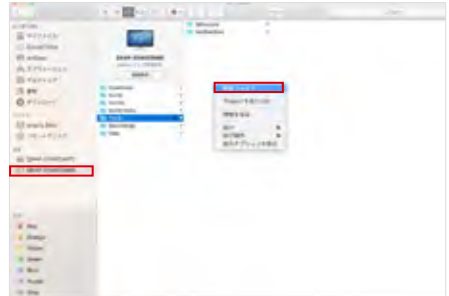
共有フォルダへアクセス可能になったら、フォルダを作ってみて、データを格納してみましょう。

ここでは例として共有フォルダ「public」にフォルダを作成します。

作成の方法は PC での操作と一緒です。

- ・ 右クリックして「新規フォルダ」をクリック
- ・ 「フォルダ名」を入力して完了

ここでは、「お気に入り」フォルダを作成してみます。



QNAP の共有フォルダ「public」に作成した「お気に入り」フォルダに、PC よりデータをコピーします。

コピーの方法は、PC 上のデータを指定し、ドラッグ & ドロップをおこなうことでコピーができます。

データの格納は、PC 上での操作と同じ方法で QNAP にデータが格納できます。

注意事項として、「共有フォルダ」の作成は QNAP 管理画面の「コントロールパネル」→「権限設定」→「共有フォルダ」から作成するか、「File Station」からの作成となります。

QNAP に USB ワンタッチコピーでデータを格納しよう

① QNAP に USB ワンタッチコピーでデータを格納しよう

QNAP へはフロントにある USB ポートから直接 QNAP ヘデータを格納することができます。あらかじめ設定が必要となりますので、ここで設定手順をご案内します。

★ USB ポートとコピーボタン



QNAP 前面に USB ポートとコピーボタンがありますので、これを利用してワンタッチコピーサービスをおこないます。

※ USB ポートとボタンの位置は機種により変わりますのでご注意ください。

基本操作は、前面の USB ポートに USB 機器を挿します。プラグインで認識後、コピーボタンを約 3 秒ほど押せばコピー開始となります。

コピー終了後、USB 機器を取り外す際はコピーボタンを約 10 秒ほど長押しすれば、取り外せる状態になります。

※「スマートインポート(Beta)」では、コピー終了後長押ししなくても取り外せます。

★ USB ワンタッチコピーサービス初期設定



USB ワンタッチコピーサービス設定は、バックアップマネージャーでおこないます。

管理画面よりバックアップマネージャーをクリックして、設定画面に進みます。



「External Backup」の「USB ワンタッチコピー」を選択します。

設定は

- ・「スマートインポート(Beta)」
- ・「USB ワンタッチコピー」
- ・「外部ストレージドライブとして」

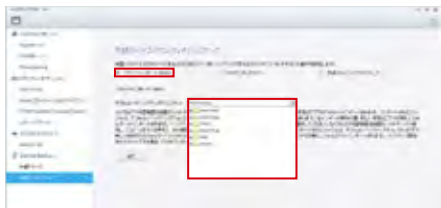
の 3 種類があります。

ここでは「スマートインポート(Beta)」と「USB ワンタッチコピー」をご紹介します。

★スマートインポート(Beta)

「スマートインポート(Beta)」は、マルチメディアデータ(音楽、画像、動画)のみを簡単に QNAP へコピーできる機能です。前面の USB ポートへ直接接続可能な、マルチメディア機器(デジタルカメラ、ビデオカメラ等)、USB メモリや外付け HDD へより QNAP へコピーをおこないます。

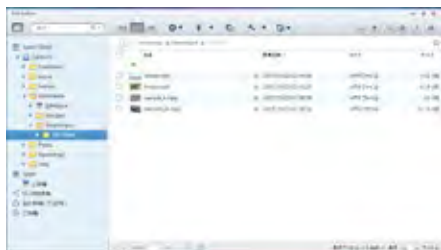
※全ての機器をサポートしておりませんので、ご注意ください。



「スマートインポート(Beta)」を☑すると、「デフォルトのバックアップディレクトリ」が表示され、タブをクリックするとディレクトリ一覧が出ますので、バックアップ先を指定します。

ここでは「Multimedia」を選択します。

ディレクトリを指定して「適用」をクリックして設定完了です。



操作方法:

- ①前面の USB ポートに、コピーする機器を接続します。
- ②前面のコピーボタンを約 3 秒押します。
- ③開始時に「ピーッ」と短いビープ音がします。
- ④終了時に「ピーッ」と長めのビープ音がします。
- ⑤ USB 機器を取り外して完了です。

データは指定したディレクトリ配下に「Smartimport」フォルダが出来、コピーしたデータは日付(8桁の数値)のフォルダ内に格納されます。

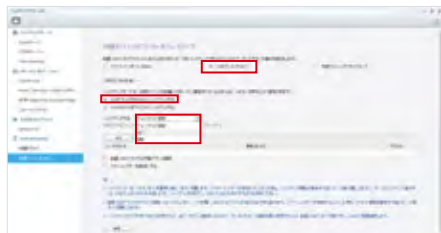
※ここでは 2015 年 11 月 10 日ですので、「20151110」とフォルダ名になります。

便利な機能として、「Smartimport」機能を使って QNAP に保存したデータは、新たに保存するデータと同じものはコピーされません。新しいデータのみコピーされます。

★ USB ワンタッチコピー

「スマートインポート(Beta)」は、マルチメディアデータ(音楽、画像、動画)のみを簡単に QNAP へコピーできる機能です。前面の USB ポートへ直接接続可能な、マルチメディア機器(デジタルカメラ、ビデオカメラ等)、USB メモリや外付け HDD へより QNAP へコピーをおこないます。

※全ての機器をサポートしておりませんので、ご注意ください。



「USB ワンタッチコピー」を☑すると、

- ・「USB ドライブから NAS にバックアップ」
- ・「NAS から USB ドライブにバックアップ」

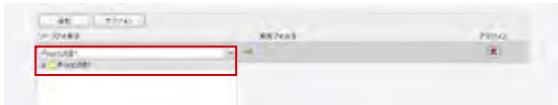
の 2 種類機能を選択できます。

ここでは USB ドライブから NAS にバックアップを選択します。

次にバックアップ(コピー)の方法が 3 種類選択できます。

- ・「ディレクトリの追加」:
コピー先ディレクトリ配下に日付(8桁)のフォルダが生成され、その中にデータがコピーされます。
- ・「コピー」:
コピー先ディレクトリ内に USB 接続機器のデータがそのままコピーされます。
- ・「同期」:
コピー元の USB 機器データとコピー先ディレクトリ内のデータが同じものになります。同期時はコピー元のデータが優先されますのでご注意ください。

QNAP にデータを格納しよう



次にコピー元を設定していきます。
※ジョブを設定する際には、必ずフロントの USB ポートに USB 機器を接続しておいてください。
まずはコピー元となる「ソースフォルダ」を設定します。
「ソースフォルダ」には接続した USB 機器のディレクトリが表示されますので、コピー元のディレクトリを選択します。



次にコピー先の「宛先フォルダ」を設定します。「宛先フォルダ」には QNAP のディレクトリが表示されますので、コピー先のディレクトリを選択します。

便利な機能として、複数の USB 機器を利用する際には、「追加」をクリックして、複数のコピージョブを設定することが可能です。

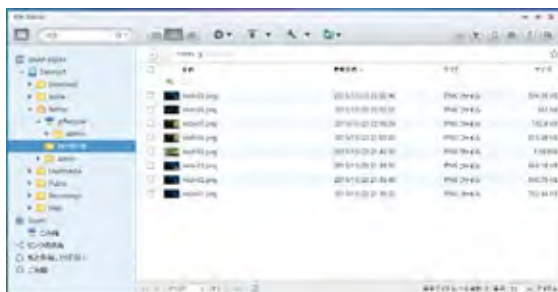


次に前面 USB の動作を設定します。

- ・「前面 USB ドライブの手動マウント解除」
この機能は、QNAP 管理画面に入り USB をイジェクトする操作をしなくとも、コピーボタンを 6 秒～ 10 秒ほど長押しすることで安全に取り外すことができる機能です。
- ・「アラームブザーを有効にする」
この機能は、コピーボタンを操作する際にピープ音で状態を確認できる機能です。

※両方とも設定を有効にしてください。

設定し終わったら「適応」をクリックして設定完了です。



操作方法:

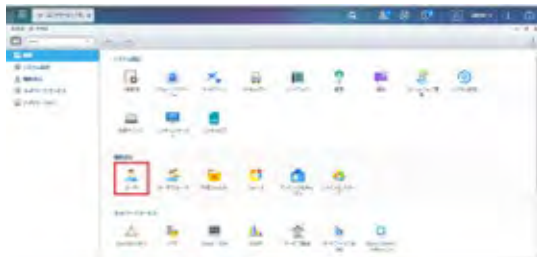
- ①前面の USB ポートに、コピーする機器を接続します。
- ②前面のコピーボタンを約 3 秒押しします。
- ③開始時に「ピーツ」と短いピープ音がします。
- ④終了時にはピープ音がしませんので、データ量が多いときは余裕を持ってください。
- ⑤前面のコピーボタンを 6 秒～ 10 秒ほど長押しします。「ピーツ、ピーツ」と 2 回長いピープ音が鳴ったら、USB 機器を取り外して完了です。

※注意事項として、コピーに失敗した際は 1 度 USB 機器をコピーボタン長押しで外して、再度操作方法①よりの手順を操作してください。

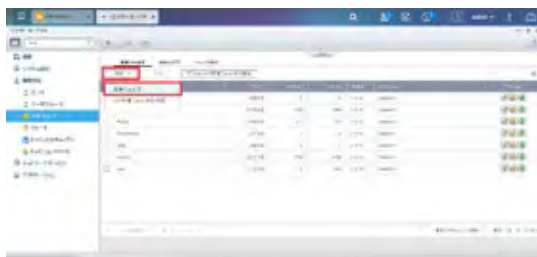
QNAP にユーザーを追加しよう

QNAP へは管理者権限のある「admin」以外に、QNAP を利用できるユーザーを作成できます。QNAP へアクセスするユーザーに対して共有フォルダへのアクセス権限や、利用可能な QNAP アプリケーションを設定する事が可能になります。

QNAP 管理画面の「コントロールパネル」より、「権限設定」項目から「ユーザー」をクリックします。



「ユーザー」をクリックし、「作成」をクリックし「ユーザーの作成」を選択しクリックします。



「ユーザーの作成」を選択しクリックします。ここでは

- ・ ユーザー名
- ・ パスワード

を入力し、「作成」をクリックしてユーザー作成をおこないます。これでユーザーの作成完了です。



※「ユーザーグループ」は初期値「everyone」となります。
「共有されたフォルダ権限」、「アプリケーション特権の編集」のおこない方は次項で説明します。

QNAP にユーザーを追加しよう



新しく作成した「USER01」が追加されましたので、右端の「アクション」の項目でユーザー情報の編集をおこないます。



左から

- ・パスワードの変更
- ・アカウントプロフィール(ユーザー情報)の編集
- ・ユーザーグループの編集
- ・共有フォルダー権限の編集
- ・アプリケーション特権の編集

となります。

ここでは、「共有フォルダー権限の編集」と「アプリケーション特権の編集」を説明します。



「共有フォルダの権限」では、ユーザーがどの共有フォルダへアクセスできるかできないかを設定します。

ユーザーの権限は 3 種類となります。

- ・RO: Read Only 読み取り専用です。
- ・RW: Read Write 読み取り、書き込み両方できます。
- ・Deny: アクセス拒否となります。

ユーザー毎に各共有フォルダの権限を選択し、「適用」をクリックして設定完了です。



「アプリケーション特権の編集」では、ユーザーがどのネットワークサービスとアプリケーションを利用可能か設定します。

ネットワークサービスは、ファイルアクセスのプロトコルとなり、ユーザーがどの方法で QNAP へアクセスできるかを設定します。

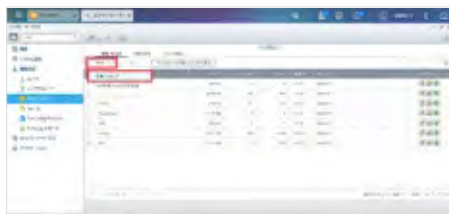
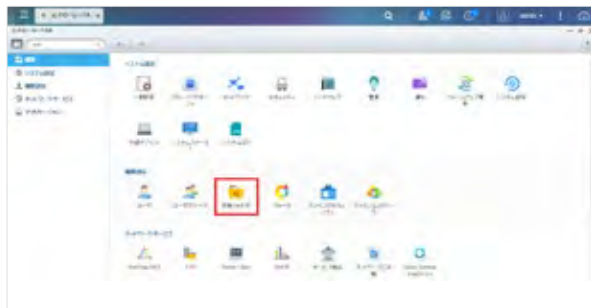
アプリケーションは、QNAP が提供するアプリケーションとなり、ユーザーがどのアプリケーションを利用可能かを設定します。

各権限付与のチェックボックスを選択し、「適用」をクリックして設定完了です。

QNAP に共有フォルダを追加しよう

QNAP には初期構成時にいくつかの共有フォルダが作成されています。
最初の共有フォルダ以外に、用途や整理の為に共有フォルダを新しく追加する事が可能です。

QNAP 管理画面の「コントロールパネル」より、
「権限設定」項目から「共有フォルダ」をクリックします。



「共有フォルダ」をクリックし、「作成」をクリックし
「共有フォルダ」を選択しクリックします。



「共有フォルダの作成」が表示されますので、

ここでは

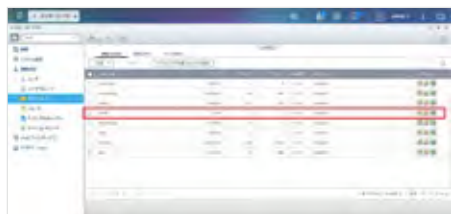
- ・ フォルダ名

を入力し、「作成」をクリックして共有フォルダ作成を
おこないます。

これで共有フォルダの作成完了です。

※「ユーザーグループ」は初期値「everyone」となります。
「共有されたフォルダ権限」、「アプリケーション特権の編集」
のおこない方は次項で説明します。

QNAP に共有フォルダを追加しよう



新しく作成した「USER01」が追加されましたので、右端の「アクション」の項目でユーザー情報の編集をおこないます。



左から

- ・ パスワードの変更
- ・ アカウントプロフィール(ユーザー情報)の編集
- ・ ユーザーグループの編集
- ・ 共有フォルダ権限の編集
- ・ アプリケーション特権の編集

となります。

ここでは、「共有フォルダ権限の編集」と「アプリケーション特権の編集」を説明します。



「プロパティの編集」では共有フォルダの詳細設定をおこないます。

ここでは、主要なポリシーを説明します。

- ・ メディアフォルダ:
写真、音楽、動画等のコンテンツをスキャンしマルチメディアアプリケーションで利用可能にします。
- ・ ネットワークドライブの非表示:
ユーザーに共有フォルダを表示しないようにします。
- ・ ネットワークごみ箱を有効にする:
ネットワークごみ箱を有効にすることにより、削除したファイルを一定期間保持します。

※詳細については、オンラインマニュアルを参照ください。
<http://docs.qnap.com/nas/4.2.1/cat1/jp/index.html>

各ポリシーのチェックボックスを選択し、「OK」をクリックして設定完了です。



「共有フォルダの権限の編集」では共有フォルダへのユーザーアクセス権限の設定をおこないます。ここでは、「ユーザーの作成」と同様に、共有フォルダへアクセスできるかできないかを設定します。

ユーザーの権限は 3 種類となります。

- ・ RO: Read Only 読み取り専用です。
- ・ RW: Read Write 読み取り、書き込み両方できます。
- ・ Deny: アクセス拒否となります。

各ポリシーのチェックボックスを選択し、「適用」をクリックして設定完了です。

共有フォルダにアクセスできるユーザーを追加する際は、「追加」をクリックしてください。

ここでは、作成しているユーザー一覧が表示されます。
RO、RW、Denyの何れかにチェックして、「追加」をクリックしてください。



「ユーザーとグループの選択」で追加した「USER01」が
「共有フォルダー権限の編集」に追加されましたので、
「適用」をクリックして編集完了です。




外からアクセスできるように myQNAPcloud を設定しましょう

「myQNAPcloud」を利用すると、外出先から家庭に有る QNAP に簡単にアクセスが出来るようになります。スマートフォンを使い、画像ファイル、音楽ファイル、動画ファイルを QNAP から呼び出したり、保存する事が簡単に実現できます。

リモートアクセス支援機能について:

myQNAPcloud サービスは、インターネット経由での NAS に対するアクセスを支援する機能ですので、ご利用にあたりアカウント / パスワード情報の取扱いには十分ご注意ください。また定期的にファームウェアの更新情報を確認し、NAS の脆弱性への対策を含むアップデートが行われている場合には速やかに新しいファームウェアを適用することをお勧めします。

1 myQNAPcloud へのユーザー登録

管理画面より  アイコンをクリックすると、myQNAPcloud の設定画面が開きます。



「使用開始」をクリックして設定を開始してください。

「使用開始」をクリックすると、myQNAPcloud ウィザードが始まります。ガイダンスにしたがって、ユーザー情報を登録していきます。

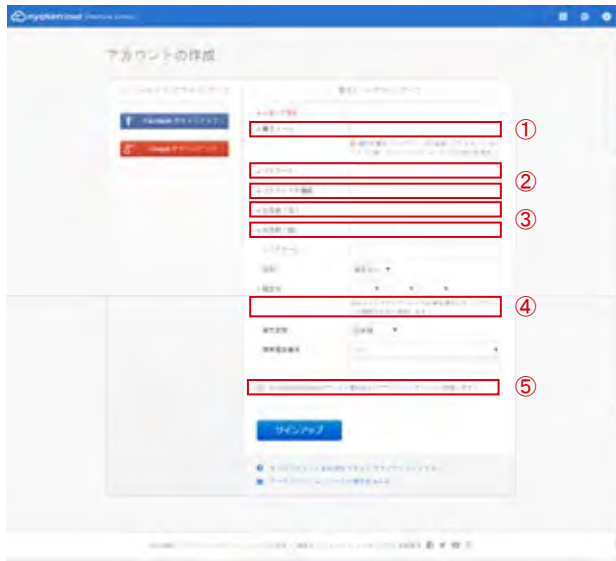


「開始」をクリックすると、「myQNAPcloud アカウントにサインインする」が表示されます。まずは、新規に「myQNAPcloud アカウントを作成します」をクリックし、アカウントを作成します。



「myQNAPcloud アカウントを作成します」をクリックしてください。

「myQNAPcloud アカウントを作成します」をクリックするとブラウザが立ち上がり、「アカウントの作成」ページが表示されます。ここで、ユーザー情報を入力し myQNAPcloud アカウントを作成します。



情報は下記の項目を入力してください(必須項目)

- ① 電子メール: お持ちの電子メール情報を入力ください。
- ② パスワード: myQNAPcloud アカウント用のパスワードを入力ください。
- ③ お名前: ユーザー様のお名前を入力ください。
- ④ 誕生日: ユーザー様の生年月日を入力ください。
- ⑤ 同意: myQNAPcloud のサービス規約及びプライバシーポリシーに同意の上、チェックしてください。

①から⑤までの項目をすべて入力したら、「サインアップ」をクリックしてください。
成功すると、アクティベーションメール(登録認証)が、登録した電子メールアドレスに送信されます。



外からアクセスできるように myQNAPcloud を設定しましょう

myQNAPcloud.com より、アクティベーションメールが届いたら、内容を確認して「登録の確認」をクリックしてください。これで myQNAPcloud アカウントの作成が完了します。



再度、myQNAPcloud ウィザードへ戻り、設定を続けていきます。

2 myQNAPcloud の設定

「myQNAPcloud アカウントにサインインする」より、登録した myQNAPcloud アカウント(電子メールアドレス)と、設定したパスワードを入力した後、「次へ」をクリックします。



次に「myQNAPcloud デバイス名を登録する」より、外部よりアクセスする際の QNAP の名前を入力し、「次へ」をクリックします。
※ここでは例として、「qnapjyapandemo」と指定しています。QNAP の名前はアルファベット半角小文字で入力してください。




最後に「デバイスの設定」より、利用するサービスを選択します。

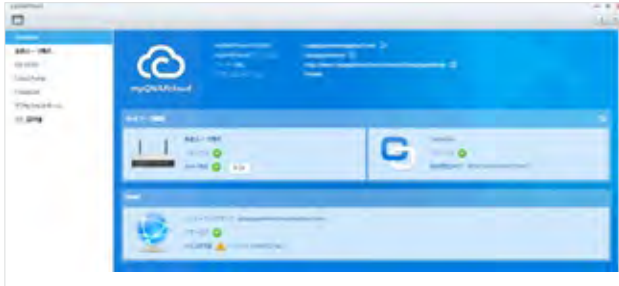


- サービス内容は下記の項目となりますので、全て選択してください。
- ・自動ルーター構成: 接続しているルーター(要 UPnP 対応)を自動設定します。
 - ・DDNS: 外部よりアクセスする際に、QNAP の名前でのアクセスを提供します。
 - ・公開サービス: QNAP のサービスを外部より利用できる様になります。
 - ・アクセスコントロール: Private: 登録ユーザーのみ QNAP へアクセスできます。(推奨)

外からアクセスできるように myQNAPcloud を設定しましょ

管理画面より  アイコンをクリックすると、myQNAPcloud の設定画面が開きます。

ステータスがグリーンの状態で、サービスが利用できていることを確認できます。



以上で、myQNAPcloud の設定が完了しました。

今からすぐに、モバイルアクセスや、データの共有が可能となり、あなたの QNAP ライフがより一層充実することになるでしょう！

モバイルデバイスから QNAP にアクセス出来るようにしよう

家庭内や外出先より、モバイルデバイスを使って、音楽や写真、ビデオの共有を楽しみましょう！
QNAP モバイルアプリは、iPhone は「Apple iTunes Store」から、Android 系モバイルは「Google Play」よりダウンロードができます。

※ QNAP モバイルアプリは、Web サイト、スマホ両方からダウンロードできます。

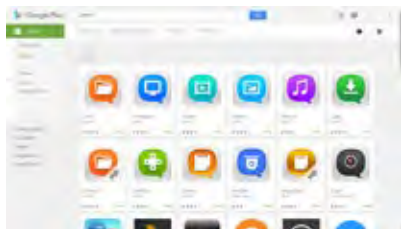
① QNAP モバイルアプリをダウンロードしよう

Qmusic を iTunes Store、Google Play からダウンロードしましょう。
各サイトで「QNAP」と検索したら、QNAP 提供のモバイル環境で利用できるアプリケーション一覧が表示されます。その中から好きなアプリケーションを選んでダウンロードしましょう。

★ iTunes



★ Google Play



「Qmusic」は、QNAP に保存した音楽ファイルと同期し、外出先でも聞きたい曲をスマホに取り込み再生する事ができます。



「Qphoto」は、QNAP に保存した画像ファイルと同期し、外出先でも見たい画像をスマホに取り込み閲覧する事ができます。また、撮影した画像を QNAP に保存する事もできます



「Qvideo」は、QNAP に保存した動画ファイルと同期し、外出先でも見たい動画をスマホに取り込み閲覧する事ができます。



「Qfile」は、QNAP に保存全データと同期し、外出先でも取り出したいデータをスマホに取り込み閲覧する事ができます。また、



2 QNAP モバイルアプリを設定しよう

QNAP モバイルアプリを iTunes Store、Google Play からダウンロードしたら、QNAP とアクセスできるように設定しましょう。

ここでのアクセス設定方法の紹介は1つとなりますが、各アプリケーション共にアクセス設定は同じになりますので、各アプリケーション毎に設定をお願いします。

★家庭内 Wifi 環境を利用する場合



スマホにダウンロードしたアプリケーションアイコンをタップし、設定を始めます。

接続 Wifi に繋がっている、QNAP 一覧が自動的に表示されます。

ここでは、例として「QNAP-DEMO」がサーバー名で、「192.168.84.11」が IP アドレスとなります。

このままではログインできませんので、横の「▶」をタップして次の設定ページに移動します。



設定画面に移り、上から順に設定していきます。

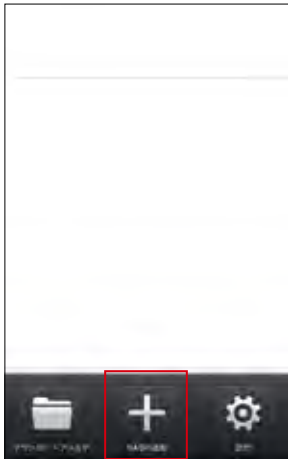
サーバー名 (Nick name)、IP アドレス (ホスト /IP) はそのままで、下記の項目を設定していきます。

- ・「ユーザー名」
QNAP で利用しているユーザー名を入力ください。
- ・「パスワード」
QNAP で利用している「ユーザー名」のパスワードを入力してください。
- ・「パスワードを記憶する」
次回より、「パスワード」入力を省略します。
- ・「SSL」
SSL (セキュアソケットサービス) をお持ちの際に有効にします。
※お持ちでない場合は、無効のままです。

上記を入力し終えたら、右上に「保存」というタブがありますので、そこをタップして設定完了です。

★外出先より外部モバイル環境を利用する場合

QNAP を外出先から利用する際は、「myQNAPcloud」を設定する必要があります。
次の項で「myQNAPcloud」の設定方法を記載していますので、モバイルデバイスの設定の前に先に「myQNAPcloud」の設定をおこなうよう、お願い致します。



スマホにダウンロードしたアプリケーションアイコンをタップし、設定を始めます。

最初は、何も表示されていないので、下部の「+ NAS の追加」をタップします。

「+ NAS の追加」をタップすると、下部に「NAS を手動で追加する」とタブがありますので、これをタップしてください。

タップすると次の画面に移ります。



設定画面に移り、上から順に設定していきます。

- ・「ホスト /IP」
ここでは、myQNAPcloud で設定した「DDNS」を設定します。
例として、myQNAPcloud デバイス名が、「qnapjapandemo」の時には、「qnapjapandemo.myqnapcloud.com」と入力します。
※ IP アドレス設定は、家庭内での利用や、インターネットサービスで固定 IP をお持ちの場合に、設定します。
- ・「ユーザー名」
QNAP で利用しているユーザー名を入力ください。
- ・「パスワード」
QNAP で利用している「ユーザー名」のパスワードを入力してください。
- ・「パスワードを記憶する」
次回より、「パスワード」入力を省略します。
- ・「SSL」
SSL (セキュアソケットサービス)をお持ちの際に有効にします。
※お持ちでない場合は、無効のままです。

上記を入力し終えたら、右上に「保存」というタブがありますので、そこをタップして設定完了です。

3 QNAP モバイルアプリを使ってみよう

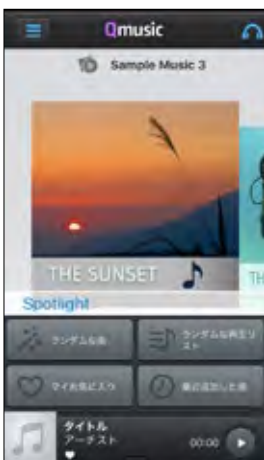
設定し終わったら、例として「Qmusic」が利用できるか、確かめてみましょう。
ここでのアクセス方法の紹介は1つとなりますが、各アプリケーション共にアクセス方法は同じになります。



スマホにダウンロードした「Qmusic」アイコンをタップします。

最初に「Qmusic」を利用可能な QNAP 一覧が表示されますので、利用したい QNAP をタップします。

タップすると同期が始まり、次の画面に移ります。



これで、「Qmusic」の利用が可能となりました。

音楽を QNAP と共有したり、お気に入りのプレイリストを作成したりと、様々なシチュエーションでの利用が可能となります。

QNAP に PC のバックアップを取ろう

① QNAP に PC のデータをバックアップしよう

QNAP へ PC のデータをバックアップしましょう。QNAP には Windows マシンのバックアップツール「QNAP NetBak Replicator」、Mac の場合は「Time Machine」を利用できます。「QNAP NetBak Replicator」は QNAP Web サイトより無償で提供されています。

★ Windows: Qnap NetBak Replicator



QNAP の Web サイトより、PC へ「QNAP NetBak Replicator」をダウンロードし、インストールします。

ダウンロード先リンク
「サポートとダウンロード」→「ユーティリティ」→「NetBak」
を選択します。

<https://www.qnap.com/i/jp/utility/>



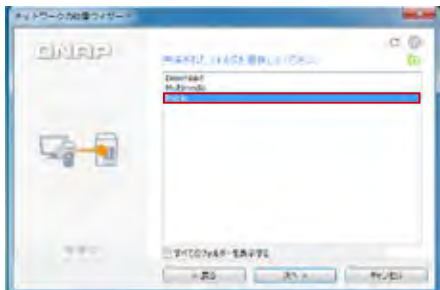
インストールが終了したら、「QNAP NetBak Replicator」の設定ウィザードが立ち上がりますので、「開始」をクリックして、設定を開始してください。



ネットワーク上にある QNAP が現れますので、バックアップ先にする QNAP を選択します。

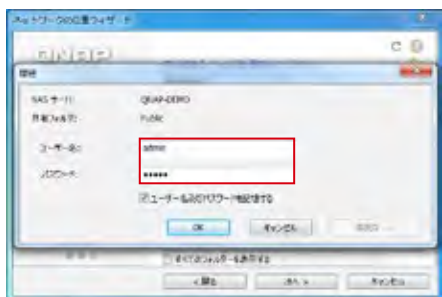
選択したら「次へ」をクリック

QNAP に PC のバックアップを取ろう



共有フォルダ一覧が表示されますので、バックアップを保存する共有フォルダを選択します。

選択したら「次へ」をクリック



QNAP の「Public」共有フォルダに接続すると、「ユーザー名」と「パスワード」を求められますので、QNAP に登録している情報を入力します。

ここでは例として
・ユーザー名: admin
・パスワード: admin
と入力します。

定期的にバックアップすることになりますので、「ユーザー名及びパスワードを記憶する」に☑をしてください。

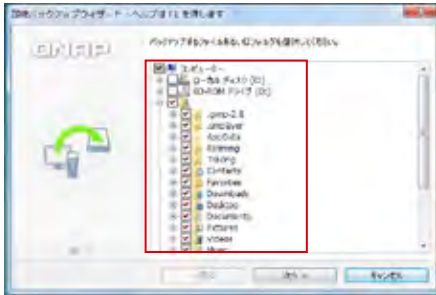
「OK」をクリックして「次へ」をクリックして基本設定は完了です。



基本設定が完了したら、「NetBak Replicator」を起動してバックアップの詳細を設定します。設定には、2 種類あります。

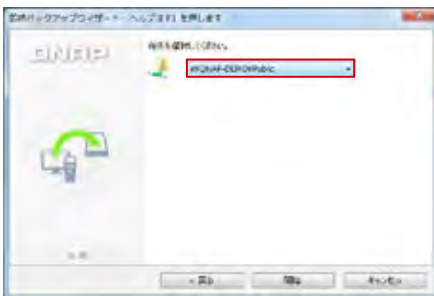
- ・「インスタントバックアップ」
「インスタントバックアップ」では、操作時 1 回のみのバックアップを取得します。
「インスタント復元」は、「インスタントバックアップ」で取ったバックアップデータを、全て復旧させます。
- ・「拡張モード」
「拡張モード」では、スケジュールバックアップ等の設定をおこないます。

ここでは、「インスタントバックアップ」を設定します。



「インスタントバックアップ」をクリックすると、PC内のフォルダー一覧が表示され、バックアップを取りたいフォルダを☑します。

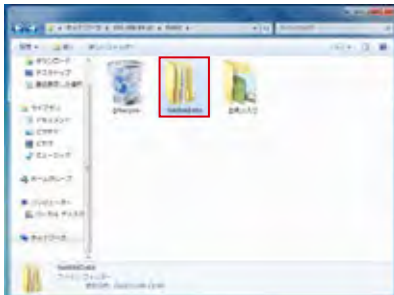
選択したら「次へ」をクリック



QNAPのバックアップ先を指定します。基本設定で指定した共有フォルダにバックアップを取ります。

ここでは先ほど設定した例として「¥QNAP-DEMO¥Public」にバックアップを取ります。

「開始」をクリックすると、バックアップが即座に開始されます。



バックアップが完了すると、QNAP共有フォルダに、「NetBakData」フォルダが作成されます。

「NetBakData」内に、PCのデータがバックアップされますので、万が一PCのデータを消してしまった場合も安心です。

QNAP に PC のバックアップを取ろう

★ Mac: Time Machine



QNAP 管理画面の「バックアップマネージャー」をクリックします。

「バックアップサーバー」の項目に「Time Machine」がありませんので選択します。

「Time Machine のサポート」タブで設定をおこないます。

- ①「Time Machine のサポートを有効にする」を☑
- ②パスワードを設定します。(ここでは admin と入力)
- ③バックアップ先ボリュームを指定します。
- ④バックアップの容量制限を入力します。
※ 0 の場合は無制限となります。

設定が完了したら「適用」をクリックして QNAP 側の設定は完了です。



次に Mac クライアントの設定をおこないます。
Mac には、標準で「Time Machine」が実装されていますので、「Time Machine」を起動して、「入」にします。

次に「バックアップディスクを選択」をクリックします。



バックアップ先に「TMBBackup」が表示され、ここでは、「QNAP-DEMO (Time Machine)」を選択します。



ここでは、例として「QNAP-DEMO (TimeMachine)」へアクセスできるように、下記を入力します。

- ・ 登録ユーザーを☑
- ・ 名前: timemachine
- ・ パスワード: admin

を入力します。

定期的にバックアップすることになりますので、「このパスワードをキーチェーンに保存」に☑をしてください。

入力し終わったら「接続」をクリックするとバックアップが開始されます。

Mac 内に「TMBBackup」とフォルダが出来ます。
この中にバックアップデータが格納されています。



QNAP ライフをより良く楽しむために

QNAP 簡単セットアップガイドでご案内した QNAP の機能はごく一部です。

今後更に QNAP の機能を活用していただく為に、チュートリアルや Q&A マニュアル等のお役にたてる情報が掲載されている弊社 Web サイトをご案内致します。

QNAP オンラインマニュアル (NAS ユーザーマニュアル)
https://www.qnap.com/i/jp/support/con_show.php?cid=11

QNAP チュートリアル (QNAP School)
Web ページ: <https://www.qnap.com/i/jp/tutorial/>
動画ページ: https://www.qnap.com/i/jp/tutorial_video/list.php?cat_choose=3

QNAP FAQ (QNAP School)
<https://www.qnap.com/i/jp/qa/>

QNAP 互換性リストについて

QNAP は HDD や IP カメラ、UPS、外部ストレージ等のサードベンダー製品との互換性リストを公開しております。周辺機器のお買い上げ前にご確認ください。
<https://www.qnap.com/i/jp/compatibility/>

セキュリティについて

QNAP はインターネットに接続する事により、外出時でもファイル共有等の便利な機能を提供します。更に複数のユーザーで QNAP 内のデータを共有して利用する事で、家族や友人とのコミュニティをサポートします。インターネット上や複数のユーザーで使用する場合は、QNAP や myQNAPcloud 及び QNAP が提供するアプリケーションの、特にユーザー、パスワードの管理及び漏洩に十分ご注意ください。

QNAP のバックアップについて

QNAP に格納したデータを他メディアにバックアップすることを推奨します。バックアップの方法は、QNAP 同士、USB 外付け HDD、クラウドストレージへのバックアップが可能です。クラウドストレージへのバックアップについては数多くのクラウドサービスに対応しております、設定の方法は下記チュートリアルをご参照ください。

https://www.qnap.com/i/jp/tutorial/con_show.php?op=showone&cid=145

USB 外付け HDD へのバックアップ方法は下記マニュアルをご参照ください。
http://docs.qnap.com/nas/4.2.1/cat1/jp/external_backup.htm

※全ての USB 外付け HDD 機器をサポートするものではありません。

故障した時は？

QNAP 本体 (HDD や周辺機器以外) が故障した時は、ご購入頂いた販売店若しくはその正規代理店にお申し出ください。お申し出の際には、下記の情報をご用意ください。

- QNAP 機種型番
- シリアル番号
- ご利用中の OS バージョン (日付情報まで) 例) QTS4.2.1 20160601
- 故障箇所の具体的な症状

販売店及び正規代理店の窓口は、下記 Web サイトより確認できます。
https://www.qnap.com/i/jp/service_map/list.php?cat=2&sub_cat=14&s_type=1